

# Satellite Innovation Symposium 2018

## 参加報告

2018年10月14日



葛岡 成樹



## 目次

概要 .....	1
感想 .....	2
主な議論 .....	2
(1) 衛星通信 .....	2
(2) 衛星 IoT .....	2
(3) 打上げ .....	2
(4) 地球観測 .....	2
ちよつと言 .....	3

### 概要

2018年10月8日から11日まで、米国シリコンバレーの Computer History Museum で Satellite Innovation Symposium が開催された。このシンポジウムは宇宙ビジネスメディアの SatNews 社が主催するもので、昨年が続いて今年が2回目である。今年には800人ほどが登録したということで、昨年の参加者560人に比べて明らかに参加者が増えている。8日は一日ワークショップ形式、9日から10日はパネルディスカッションを中心としながらも適宜キーノートスピーチがあり、また今年から「Emerging Technology Update(新技術の最新情報)」と称して

新しい技術解説のコーナーも設けられた。会場の外では約60社が展示していた。

このシンポジウムが他のシンポジウムと大きく異なるのは、ここではいわゆる NewSpace と OldSpace 両方が集まって議論していることである。Innovation と一見技術を主な話題としつつも、スタートアップの会社と歴史のある大企業がパネルに並んで登壇したり、隣り合って展示している。New と Old 間のビジネス感や進め方の違い、また両者の協力について知ることができる貴重な場となっている。

## 感想

最近の宇宙ビジネスの世界で、「Disruptive(破壊的な)」という用語を良く聞く。スタートアップ企業が Disruptive な技術・ビジネスで宇宙ビジネスを変えていくことにより、従来のリニア(線形)のビジネス成長ではなくエクスポネンシャル(爆発的な)ビジネス成長が期待されるというのである。今回のシンポジウムの参加者も、爆発的な成長を期待して参加しているのであろう。モルガンスタンレーの将来予測によると 2040 年には宇宙ビジネスが \$1.1Trillion になるとのことだが、会場でのオンラインアンケートによると参加者の約 70%がこの予測に「Yes」と答えている。一方現在の宇宙ビジネス投資をバブルと感じている人がいることも確かで、現在の宇宙スタートアップへの投資バブルは何年続くか・いつ弾けるかというオンラインアンケートでは、「Never」や「バブルではない」という人がいる一方、「3年で弾ける」と答えた人が 37%、「5年で弾ける」と答えた人が 30%もいた。

大企業である Airbus D/S は、ビジネスとは上がったり下がったりするのが当たり前、10社に投資して1~2社すらも成功しないのが当たり前で大半のスタートアップは失敗する、現在はある意味ノミナルな状況であると泰然自若であったのはさすがに大企業としての歴史を感じる発言であった。

将来のことは誰もわからない。ただし過去に起こったビジネス上の失敗・成功をよく理解した上で、Disruptive な技術・ビジネスの開発に自ら参加する、あるいはパートナーとなることが今後宇宙関連の企業には必須である。私自身も OldSpace で育った経験を活かし、NewSpace の多くの企業・グループへ目配りし、協力して自らのコンサルティングビジネス

スを育てるつもりである。新しい動向を知らない・参加しないことは決して安全策ではなく、現状維持すらできなくなる。

## 主な議論

(1) 衛星通信  
<以下省略>

(2) 衛星 IoT  
<以下省略>

(3) 打上げ  
<以下省略>

(4) 地球観測  
<以下省略>

## ちょっと一言

シリコンバレーらしい食べ物は何だろう。このコーナーで何を取り上げるか悩んだが、Impossible burger というのはどうだろう。シンポジウムが終了した次の日、シリコンバレーの頭脳源泉でもあるスタンフォード大学を訪問した時、学生食堂で見つけた。大学内建物に太陽電池を設置してエコな活動に取り組んでいるスタンフォード大学であるが、アメリカの大衆食代表であるハンバーガーにもエコの動きがあった。Impossible burger とは Impossible Meat、すな

わち大豆などの植物で作った人造肉を使ったハンバーガーである。



早速トライしてみると、見た目は当然普通のバーガーであり、ちょっと淡泊な鶏肉のツクネが挟んであるという食感でそれなりに食べられた。食肉を育てるのに必要な水・CO2 を大幅に減少してエコであり、健康にも良いとのこと。ただし付け合わせとして大量のフライドポテトと糖分を大量に含んだコーラなどの炭酸飲料と一緒に食べていると、肉だけ Impossible Meat にしても意味があるのかという気になったのだが、どうだろう。



ユーロコンサル日本事務所

<http://www.euroconsult-ec.com>

葛岡 成樹

本報告書へのお問い合わせは：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク

<http://sat-biznet.com/contact-us/>

葛岡 成樹

